ニュースリリース

学校法人
川崎学園

2018/6/22

報道関係　各位

中四国地方
初開催

「こんなモノが あったらイイな～」
医療福祉現場の課題解決をめざす、HALU LAB(ハル ラボ) 開催
医療福祉スタッフの発想×デザイン力⇒快適・笑顔

川崎医療短期大学 医療介護福祉科 公開講座
岡山県キャリア形成訪問指導事業・セミナー研修

病院、介護施設、家庭、日々の仕事や生活の中で、「こんなモノがあったらいいな」、「困りごとを解決したい」…さまざまな思いが頭に浮かびます。 その思いを基に、現場の問題を顕在化し、原因を掘り下げ、解決するアイデアを“かたち”にしていくワークショップ、それが HALU LAB(ハル ラボ)です。

今回は、医療・介護の現場で働く人や介護福祉士を目指す学生に加え、HALU LAB としては初めての試みとなる、医療福祉デザインを学ぶ学生も加わります。 介護の視点とデザインの視点を合わせることにより、ユニークな“かたち”が生まれるのではないかと期待しています。最後は、グループごとに、コンセプトモデル（アイデアを粘土やイラストで“かたち”にしたもの）を発表して競います。

ワークショップで選ばれた企画は、内容をブラッシュアップし、10 月 13 日（土）「介護の日」のイベント（イオンモール岡山で開催予定）や川崎学園で開催予定の「KMS メディカル・アーク」で公開を目指します。考えたアイデアが製品になり、活用されることも夢ではありません。

医療福祉分野の人材育成で 48 年の実績がある川崎学園からは、医療介護福祉科（川崎医療短期大学）と医療福祉デザイン学科（川崎医療福祉大学）、そして、医療福祉エンターテイメント集団の NPO 法人 Ubdobe(ウブドベ)が協力して開催します。

ワークショップに先立ち、日本財団が企画する日本の社会課題の解決を目指す革新的な人材「2017 年度ソーシャルイノベーター」にも選ばれた NPO 法人 Ubdobe 代表 岡勇樹氏に、新しい発想のヒントになるお話しを熱く語っていただきます。

日　時：2018 年 6 月 30 日（土） 午後1時～4 時 （受付 12:30～）
13:00～ **講　演**　NPO 法人 Ubdobe 代表 岡 勇樹氏
14:00～ **ワークショップ「HALU LAB」**
15:00～ プレゼンテーション
16:00　終了

写真は、2018 年 3 月 10 日、沖縄で開催した HALU LAB の様子（NPO 法人 Ubdobe 提供）

発行：学校法人 川崎学園　大学事務局　企画部
広報連携室　Tel 086-462-1111（代）

会　場: 川崎医療短期大学 体育館 102 教室（倉敷市松島316）
対　象: 医療福祉従事者、学生、高校生など興味のある方ならどなたでも
定　員: 60 名 （※事前申込み必要。先着）　　参加費: 無料
申込み方法: 次の内容をメールでお送りください。
①団体名（団体申込みの場合）、②氏名（代表者名）、
③住所（岡山県〇〇市）、④電話番号、⑤参加人数合計（男〇名、女〇名）
メール送付先：satoko@mw.kawasaki-m.ac.jp
川崎医療短期大学 医療介護福祉科　担当：河邉
主　催: 川崎医療短期大学 医療介護福祉科
協　力: 川崎医療福祉大学 医療福祉デザイン学科
企　画: NPO 法人 Ubdobe（ウブドベ）

※詳細は別紙チラシ及び次の URL サイト参照
http://halu-shop.com/blog/event/778/

＜問合せ先＞
川崎医療短期大学
医療介護福祉科
准教授　河邉聡子
Tel 086-464-1032（代）
内線 54972

●● 資料 ●●

川崎医療短期大学 （岡山県倉敷市松島 316）　http://www.kawasaki-m.ac.jp/jc/
・1973 年設立。当時からチーム医療の重要性を認識し、建学のコンセプトは、将来における医療 の高度化を展望し、医師団を助ける有能な医療技術者の養成を図るという、当時の短期大学としては他に類を見ない先駆的なものでした。
・医療秘書、臨床工学、医療デザイン、医療介護、医療保育等の職種を養成する学科をはじめ、時代のニーズを先駆的にとらえた学科を順次開設。現在は、その学科の多くが、4 年制の川崎医療福祉大学に移行されています。
・医療介護福祉科は、医療に強い、医療の知識を備えた、チーム医療で活躍できる介護専門職の養成を目指しています。

川崎医療福祉大学 （岡山県倉敷市松島 288）　https://w.kawasaki-m.ac.jp
・「医療福祉」とは、単に医療と福祉を足したとらえ方ではなく、その2つを融合した新しい理念と価値観を表す言葉です。健康問題の解決を図る医療と、日常生活を豊かにしようとする福祉の両面から、その人らしく幸せに生きることを大切に QOL の視点に立った支援や援助を目指します。川崎医療福祉大学は、日本で初めての「医療福祉」の概念を掲げた総合大学として、1991 年に開学しました。
・医療福祉デザイン学科は、「ホスピタルデザイン」、「ビジュアルコミュニケーションデザイン」、「メディカルイラストレーション」の3つの専門分野に分かれており、高いデザインスキルと医療福祉の知識を兼ね備え、主体的な提案や実践のできる人材育成を目指しています。

NPO 法人 Ubdobe （東京都世田谷区三軒茶屋 1-36-6-203）　http://ubdobe.jp/
・Ubdobe（ウブドベ）は、病気や障がいをテーマとしたクラブイベントや謎解きイベントの企画、デジタルアート型リハビリシステムの開発、医療福祉系セレクトショップの運営など幅広い分野での活動を通じて、あらゆる人々の積極的社会参加を推進する「医療福祉エンターテインメント」集団です。
・発起人で代表の岡 勇樹氏は、日本財団が企画する日本の社会課題の解決を目指す革新的な人材「2017 年度ソーシャルイノベーター」に選ばれています。
※日本財団 ソーシャルイノベーションフォーラム 2017
https://www.social-innovation.jp/social-innovators/list/
発表したプロジェクト「デジリハ（Digital Interactive Rehabilitation System）」が優秀賞を受賞。
https://www.nippon-foundation.or.jp/news/pr/2017/69.html

平成30年度 川崎医療短期大学 医療介護福祉科 **公開講座**

平成30年度 岡山県キャリア形成訪問指導事業・セミナー研修

医療福祉現場の困りごとを みんなで解決するワークショップ HALU LAB開催!!

［ハルラボ］

ユニークでユニバーサルな
プロダクトを開発する移動式ラボ

HALU LAB
～Unique & Universal～

HALU　ホームページ

日頃の生活で、また、福祉や医療の仕事をしていて「こんなものがあったらいいな」や「困りごと」を頭に浮かべたまま放置していませんか？ **HALU LAB**は、これをみんなで話し合い、解決できるものを一緒に考えるLABです。ユニークな発想が形になれば、もっとハッピーになれる!!　（運営：NPO法人Ubdobe）

日　時

平成30年6月30日（土）
13:00～16:00

場　所

川崎医療短期大学
体育館 102教室

定　員

60名

※事前に申し込みが必要です。定員に達し次第締め切ります。

参加対象者

医療福祉従事者、学生、高校生など
興味のある方ならどなたでも

タイムスケジュール

12:30～	受 付	
13:00～	講 演	NPO法人Ubdobe（ウブドベ） 代表　岡 勇樹氏
14:00～	ワークショップ「HALU LAB」	
15:30～	プレゼンテーション	
16:00	終 了	

入場無料
駐車場無料

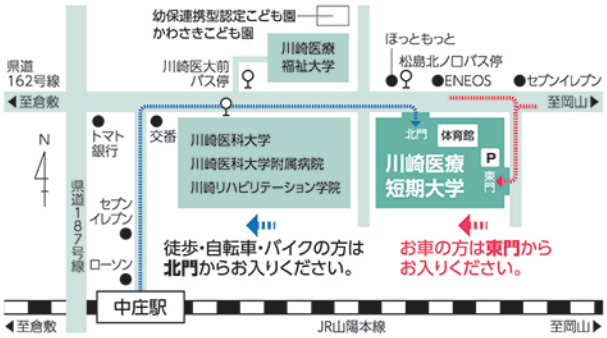
Ubdobe

NPO法人Ubdobe（ウブドベ）はメディカル・ウェルフェア・テクノロジーの領域を縦横断しあらゆる人々の積極的社会参加を推進する「医療福祉エンターテインメント」集団です。病気や障がいをテーマとしたクラブイベントや謎解きイベントの企画、デジタルアート型リハビリシステムの開発、医療福祉系セレクトショップの運営など幅広い分野で活動中。

●お問い合わせ・お申し込み先

川崎医療短期大学
医療介護福祉科　河邉 聡子
〒701-0194　岡山県倉敷市松島316
TEL：086-464-1032
FAX：086-463-4339
E-mail：satoko@mw.kawasaki-m.ac.jp

【JR山陽本線】中庄（なかしょう）駅下車、徒歩15～20分
※駅前タクシー利用5分



川崎医療福祉大学 医療福祉デザイン学科 × NPO法人Ubdobe（ウブドベ） × 川崎医療短期大学 医療介護福祉科